

## キリンビール健康保険組合 R4年度中間報告 (1/2)

### 事業の目的

- 前糖尿病状態は、健診で指摘される頻度が高く（健診受診者の約20%）、糖尿病へと進行するハイリスクな状態であるにも関わらず（年間5-10%）、従来の保健事業（健診、特定保健指導、医療機関への受診勧奨、糖尿病重症化予防）では十分にカバーできていない臨床的・公衆衛生学的に重要な健康課題である。
- そこで、健診で同定される前糖尿病においてナッジを活用した食習慣改善プログラムが糖代謝に与える効果を検証し、PFS事業モデルを提示する。

### R4年度の実施状況

#### R4年 7月～9月

- 食習慣改善コンテンツ準備開始（note記事、Webアプリ）

#### R4年 10月～12月

- 被保険者から前糖尿病の人（HbA1c 5.7-6.4%、糖尿病治療なし、特定保健指導対象外）を抽出し、リクルーティング
- 介入コンテンツ準備（note記事、テキストメール、Webアプリ）
- 12月に参加者へ開始前オリエンテーションを2回実施
- メール配信シナリオの設定 & テスト

#### R5年 1月～3月

- コンテンツをメールにて配信（メールを週3回×計10週間配信）
- 配信終了後に参加者へアンケートを実施

## 麒麟ビール健康保険組合 R4年度中間報告 (2/2)

### R4年度 成果指標の 達成状況

- アウトカム評価（1年後健診結果）のデータ取得前のため、R4年度はプログラム参加者数で評価を行った。
- R4年度のプログラム参加者数は、287名（R5年1月配信開始時点）であった。プログラム参加者の目標値は、HbA1cの変化量を有意に検出可能なサンプルサイズである100人として設計していたため、**達成度は287%**である。

### 今後の スケジュー ール

#### R5年度 介入

#### R4年度 参加者 の評価

#### R5年 7月～9月

- Webアプリの改修作業

#### R5年 10月～12月

- 被保険者から前糖尿病の人（HbA1c 5.7-6.4%、糖尿病治療なし、特定保健指導対象外）を抽出し、リクルーティング
- 介入コンテンツ準備（テキストメール）
- 12月に参加者へ開始前オリエンテーションを2回実施
- メール配信シナリオの設定 & テスト

#### R6年 1月～3月

- R4年度参加者ベースデータ & 比較対象群のデータ準備

- コンテンツをメールにて配信（メールを週3回×計10週間配信）

- R4年度参加者の分析・評価